



（歯肉炎や歯周炎）だけでなく、歯並びや顎の関節の病気などについても診るようになり、親が気付く前に歯並びについて指摘されることも多くなっているようです。

置かれます。治療には数年を要し、場合によっては、永久歯を抜いて治療することもあります。

歯並びは見た目だけの問題と思われるかもしれませんが、子どもの時期に歯並びが、子どもの時期に歯並び

その他にも▽むし歯になりやすい▽歯肉炎や歯周炎になりやすい▽顎の関節に負担をかける▽歯を折ったり、けがしやすいなどの問題が出てきます。

悪い歯並びを気にするあまり、子どもの時期に歯並び

子どもの歯並びが悪い

口の“未病”状態、治療を

【問】 小学校の歯科健診で子どもの歯並びが悪いと指摘されました。前歯がガタガタしているようです。むし歯や歯周病とは違い、歯並びは見た目だけの問題だと思いますが、治療を受けたほうがよいのでしょうか。

【答】 最近の学校歯科健診では、むし歯、歯周病

歯科には矯正歯科治療という分野があります。悪い歯並びやかみ合わせを、きちんとかみ合うようにして、きれいな歯並びにすることがです。

歯並びや顎の状態によって、治療を開始する時期や矯正歯科治療に使用する装置

矯正歯科治療は基本的に保険適用されず高額になりますが、医療行為として医療費控除の対象には認められています。歯並びが悪い状態を見た目が悪いだけと考えず、一度かかりつけの歯科医院に相談してみてください。

（長崎市、35歳女性）

【答】 最近の学校歯科健診では、むし歯、歯周病

矯正歯科治療に使用する装置

病気には「未病」という考え方があります。現在は

（県歯科医師会医療情報委員会）

質問をどうぞ 歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページ（http://www.nda.or.jp/）も参考にしてください。